

仙台パワーステーション操業差止裁判決起シンポジウム

石炭火力発電を 問う

日時

2017年
10月1日(日)
9:50~17:40
(9:30 受付開始)

参加無料

場所

片平さくらホール
2F会議室

東北大学片平キャンパス内
地図裏面

関西電力と伊藤忠商事を親会社とする
仙台パワーステーション(仙台PS)は、
仙台港に11.2万kWの石炭火力発電所を建設し、
地域住民の反対にも関わらず、10月から営業運転を
開始しようとしています。

様々な疾病を引き起すPM2.5などの大気汚染物質を排出し、
地球温暖化の原因である二酸化炭素(CO₂)も大量に排出する
石炭火力の運転を黙って見ていることはできません!!

そこで市民が立ち上がり、裁判を起こして操業差し止めを
求めていくことにしました。
仙台PSの問題点、差止裁判の意義などをより多くの市民の方と
共有できればと願い、本シンポジウムを企画しました。
是非、ご参加下さい!!

内容(予定) 最新の情報はウェブサイト(<http://urx.mobi/FAmQ>)をご覧ください。

第1部 石炭火力発電をめぐる差止裁判の課題と意義

- ◆基調講演「公害裁判と環境保全」宮本憲一(滋賀大学名誉教授)
- ◆パネル・ディスカッション

大久保規子(大阪大学大学院法学研究科教授) / 島村健(神戸大学大学院法学研究科教授)
宮本憲一(滋賀大学名誉教授) / 長谷川公一(東北大学大学院文学研究科教授・司会)

第2部 石炭火力発電による健康被害

嵯峨井勝(つくば健康生活研究所代表・青森県立保健大学名誉教授)
広瀬俊雄(仙台錦町診療所・産業医学センターセンター長)
角田和彦(かくたこども&アレルギークリニック院長) / 水戸部秀利(若林クリニック医師・司会)

第3部 現地報告・石炭火力発電をめぐる現場から(千葉県、神奈川県、兵庫県)

小西由希子(蘇我石炭火力発電所計画を考える会) / 富樫孝夫(袖ヶ浦市民が望む政策研究会)
鈴木陸郎(横須賀石炭火力発電所建設について考える会) /
島村健(神戸大学大学院法学研究科教授) / 桃井 貴子(気候ネットワーク)

第4部 仙台パワーステーション差止裁判の意義

明日香壽川(東北大学東北アジア研究センター教授) / 鈴木孝男(みちのくベントス研究所)
高橋春男(仙台弁護士会公害対策環境保全委員会委員)
長谷川公一(東北大学大学院文学研究科教授・司会)

懇親会 18:00~20:00 会費4,000円(要申込み)

お申込み方法は裏面へ

問い合わせ先: 明日香壽川研究室 東北大学東北アジア研究センター/環境科学研究科
電話:022-795-7557 Email:asuka@cneas.tohoku.ac.jp

主催: 仙台港の石炭火力発電所建設問題を考える会

片平キャンパス内地図



広域図

- ◆地下鉄東西線
青葉通一番町駅
南1口より
徒歩約10分
- ◆地下鉄南北線
五橋駅
北2・北4口より
徒歩約10分
- ◆JR仙台駅
西口より
徒歩約15分

お申し込み方法

- ◆ウェブ：下記URL または右のQR コードのウェブサイトからアクセスしてください。
<http://urx.mobi/FAmQ>
- ◆FAX：下記に必要事項を記入の上、03-3263-9463（気候ネットワーク東京事務所）に送信してください。



（ふりがな） 氏名	（ ）
ご所属	
電話番号	
メールアドレス	
懇親会への参加 （会費4,000円）	参加 ・ 不参加
本企画で知りたいこと、 質問等	